

平成31年2月総務企画委員会 議事概要

H31.2.27作成

日 時：平成31年2月19日（火） 18:00～19:45

会 場：建築士会会議室

出 席：

（業務執行理事兼委員長）芝 京子

（委 員）伊藤 誠一、長田 喜樹、玉野 直美、沼田 有二、村島 正章、
八重野みどり

オブザーバー：須藤専務理事

<確認事項>

1 前回(1/22)議事録の確認【資料1】

- ・異議なく承認

<協議事項>

1 平成31年度予算審議（主に委員会予算と重点事業）【資料2】

- ・専務より重点事業及び各委員会事業のうち問題点を指摘した事案について説明。
今までの重点事業のうち、相談事業は体制が整ってルーティン化が可能となったので重点から外し、シニア事業・会員増強事業の二本柱へ。
- ・会員増強事業のうち、増強に係る支部交付金及び合格者セミナー・交付式経費は昨年と同様に計上した。ただし交付式については、既に他県士会で「会員増強の効果なし」として廃止したところがあり、本県としても今回の交付式について、費用対効果を十分見極める必要あり。
- ・一方、感境建築コンペ及び創立70周年記念事業準備作業を、会員増強事業の一環として新たに位置付けた。

（質疑）

（委員）・補足説明したい。感境建築コンペについては、2月末にコーディネータの著名建築家と打合せを予定し具体化を進めるが、全体スケジュールが見えていないので作成を指示済。

- ・70周年記念事業は、近現代建築を対象に建築ガイドを作成するもの。

（委員長）・支部も積極的に巻き込んでどうか。

（委員）・そうした方向も考えている。著名な建築物だけでなく、各地域の無名だが優れた建物を掘り起こせば士会にふさわしい事業になる。

2 「けんちくラーニングのススメ」の運営について【資料3】

- ・担当委員から、当日の進行・役割分担表の案を説明。過去最大の参加者見込みとなるので、総務企画委員会からも開催2時間前の準備作業や会場内案内を分担してほしい旨要請あり。また、芝委員長名で各支部長・委員長へ協力の依頼を行ってほしい旨の提案あり。
- ・2時間前からの準備には、委員長・副委員長ほか2名の委員が参加するものとし、そ

の他の委員も祝賀会等へ参加するものとした。

3 その他

(質疑)

(委員)

- ・会員増強の一環として、前回理事会では「委員会の再編」を担当副会長から打ち出し済みだが、具体的な内容は明らかにしていない。理事や会員に具体的な案を公表して議論を始めるべきではないか。

(専務) ・次期の役員体制下の検討・実施となるテーマだが、2年はかかりそうなテーマ。H31年度から議論を開始すべき。

<報告事項>

1 富士屋ホテル見学会の現在の進捗状況について

- ・担当委員から会場へのアクセスや参加者への注意事項案を説明。また、スケジュール詳細として、

司会(山成副委員長)からの注意事項	}	15分
富士屋ホテル挨拶		
高村講師事前レクチャー	}	1時間30分
現地見学		
見学後質疑応答		

- ・当日、緊急連絡が必要となった場合、委員長、副委員長ほか2名の委員の4名で分担して参加予定者へ連絡することとした。

2 その他

- ・特になし

<その他>

次回以降の委員会等について

平成31年 2月24日(日) 合格者セミナー・交付式

平成31年 3月9日(土) 賛助会見学会(宮ノ下富士屋ホテル)

平成31年 3月12日(火) 3月総務企画委員会

平成31年 3月25日(月) 第367回理事会